



学校だより



冬満月

小学校長 田中均

ところ変われば品替わる、で正月のお雑煮もそれぞれの地方によってさまざまであることはご存知のことと思います。

かつて暮らしていた鳥根県出雲地方では、「お雑煮」といつて出されたものがぜんざいであったことに驚きました。出雲大社には11月に神々が集まります。だから「神無月」ではなく「神在月（かみありつき）」。そこでいただくも小豆と餅の汁物を「神在膳（じんざいぜん）」と呼び、この「じんざい」がなまって「ぜんざい」になったとのことで、お正月にもこれをいただくことになっていました。

ぜんざいにして食べるかどうかは別にして、お正月につきものの食べ物はお餅です。醤油を塗って香ばしく焼き上げた餅にぱりぱりの海苔を付けていただく。至福の時と言ってもよいでしょう。

お正月に餅を食べるのは、平安時代に宮中で健康と長寿を祈願して行われた正月行事「歯固めの儀」に由来しているそうです。もともと餅は、ハレの日に神さまに捧げる神聖な食べ物でした。餅には「稲魂（いなだま）」という魂が込められています。「古事記」に宇迦之御魂神（うかのみたまのかみ）という神様が登場します。名前の「宇迦」は穀物・食物の意味で、穀物の神様です。特に稲霊を表し「稲に宿る神秘的な霊」すなわち「稲魂」。餅にはこの稲魂がこめられていて、年神様に供えた餅を神棚から下ろしお供え物をいただくことで、一年の無病息災を祈る気持ちが届かれています。

お供えの餅が丸餅なのも意味があります。「餅」も「もち」望、「望月（もちつき）」の「もち」です。もとは「満月」を（もちつき）と呼び、それがなまって「もちつき」になったとか。満月は月が最も明るく、最もエネルギーが強くなる時。女神の光とながかりやすくなります。ですから女性の女神性を開花させるのが満月です。

冬の満月は北極が月に近くなるため南中高度が高く、夏の満月よりもより高い位置に見えます。そして地球の公転軌道が太陽から近い冬の時期には満月から次の満月までの期間が長くなり、夏よりも満月を見る機会が少なくなります。

より高く、より貴重な冬満月。その冬満月にこそ女性がより強くもっている生命を貴ぶ特性を大切にしながら、祈りを込めたいと思います。

こんなよい、月を一人で見て寝る

(尾崎放哉)



1年 1年担任
全員元気に登校して始まった3学期。寒い朝も校庭に出る「10周走ったよ。」と山手線ランニングに励んだり、図書室の本を嬉しそうに抱えて帰ってきたりと、制限がある中でも活き活きと学校生活を送れていることに私たちも幸せを感じています。また、子どもたちの表情には「春には2年生になり、1年生のお世話をする。」という意気込みが満ちあふれています。3学期も大きく成長できるよう、子どもたちの心に寄り添い、励まし、見守って参ります。

3年 3年担任
なわとびに鬼ごっこ、天気がいい日が続く3年生は元気に校庭で身体を動かしています。新しい発見や学びを嬉しそうに教室や廊下で話をしてくれるお顔は、体の中からあふれるエネルギーで輝いています。そうした3年生の姿に私ども3年生学年団も、たくさんのエネルギーを頂いています。短い3学期、仲間と学ぶことで刺激と影響をお互いに与えあいながら、より良い学びの時間を創ってまいります。

5年 5年担任
いよいよ最高学年になる年を迎えました。3学期初日、一人ひとりが自分の目標を考え、浅田真央選手の話から『あきらめない心の大切さ』を学びました。『よい子のめあて』をいつも忘れず、女学館の最上級生となる自覚と責任を意識した生活ができるよう、励ましてまいります。また、家族や友だち、医療従事者…自分を支えてくださっている全ての方々への感謝の気持ちを持ち、何事も全力で取り組むよう、応援していきます。

2年 2年担任
1学期の登校再開からいつもとは違う学校生活が始まり、2年生も最後の学期となりました。そんな中で、いつもと変わらない子どもたちの笑顔や言葉に、私達教師が励まされてきました。規制が多く、思い通りの活動ができない現状をもとめせず、工夫して遊んだり、日常の中に楽しさを見出したりして生活している子ども達。その様子を見ると、確実に3年生に向かって成長してきていると感じます。「すてきな2階のお姉さん」を目指してはりきっている2年生の姿は、かわいらしく、また頼もしくもあります。40人または80人のエネルギーが一つになった瞬間がたくさん見られるよう、精一杯声をかけてまいります。

4年 4年担任
5年生の進級まで残すところ3ヶ月となりました。自分のことを丁寧に行うだけでなく、周りへも目を向け、よいと思ったことに進んで取り組もうとする態度を培って欲しいと思います。各自が「4月になりたい上級生像」をもち、それに向けて努力する充実した3学期となるよう励ましていきます。生活・学習ともに5・6年の土台となる力の定着を目指し、全力でサポートしていきます。

6年 6年担任
小学校卒業、そして中学校へ進学の年です。家族や友だちへの感謝の気持ちを忘れずに、1日1日を大切に過ごしてください。いろいろなことに誠実に取り組む姿は、下級生のお手本となることでしょう。いつも優しい気持ちで学校生活を送ってきた皆さんにとって、今年も笑顔の絶えない幸せな1年になりますように願っています。



保健 養護教諭
新年早々、緊急事態宣言が発出され、私たちの生活は一段と制限されたものになりました。1月の活動が軒並み中止や延期になり、子どもたちのことを思うと非常に残念で心苦しく思います。それでも子どもたちは楽しく活発に過ごしており、明るく朗らかな笑顔に私たちは元気づけられます。制限がある中でも子どもたちが健やかに学校生活を過ごせるよう、より一層努めてまいります。早く新型コロナウイルスが終息しますよう、心より祈るばかりです。

給食 栄養士
「たくさんの命をありがとう。ご馳走さまでした。」と書かれた「しおり」を、昨年退職された先生よりいただきました。その言葉はとても心に染み、自宅の書斎に飾っています。「食」とは、生涯を通じての「生きる力」につながる大切な営みです。その重責の一端を担っていることを胸に刻み、給食室一同で協力して、安心して安全な美味しい給食を作り、児童が「食」の喜びを感じ、興味を増し、知識を増やしていくお手伝いが出来ればと思います。

- 二月の行事(予定)
- 1日 (月) 家庭学習日
 - 2日 (火) 節分・TV朝会・各委員会 (2月分)
 - 4日 (木) 私学半日研修会(3時間授業) 軽食
 - 5日 (金) 体操朝会・クラブ活動
 - 9日 (火) 中学合格者説明会 (6年生保護者)
 - 10日 (水) 第二回新1年保護者会 14時30分～
 - 11日 (木) 建国記念の日 新中1制服採寸・物品販売 (6年生親子)
 - 12日 (金) クラブ活動
 - 15日 (月) 振替休業日 (展覧会)
 - 16日 (火) 展覧会特別時間割～19日 (金) まで
 - 19日 (金) 展覧会準備 (給食あり、全学年4時間授業)
 - 20日 (土) 展覧会 (各クラス決められた時刻に登校)
 - 21日 (日) 展覧会 (午前:各クラス決められた時刻に登校, 午後:一般のみ)
 - 22日 (月) 振替休業日
 - 23日 (火) 天皇誕生日
 - 24日 (水) 後片付け (1～5年生は3校時より登校 月曜時間割)
 - 25日 (木) 6年生卒業式練習 (第1回)
6年生中学算数授業特別授業 15時30分～
 - 26日 (金) 体操朝会・6年中学テスト・6年生保護者会・クラブ活動終了

1月の生活目標 学校の行き帰りに気をつける

- ★できていますか? 乗り物のマナー
- ①乗り物を待つときは、横入りせず順番に並びましょう。
 - ②すすんで席をゆずりましょう。
 - ③乗り物の中ではしゃべりません。
 - ④行儀良く前を向いて座り、立つときはしっかりつかまりましょう。
 - ⑤出口で立ち止まらずに降りましょう。
 - ⑥携帯電話は、こわい時・具合が悪い時など緊急の時だけ使いましょう。(3年生以上)

★交通事故防止や身を守る7つのポイントについてご確認ください

- ・横断歩道を青信号でわたっていても、車にぶつかりそうになるケースがあります。運転する人と目を合わせる(アイコンタクト)など交通事故から身を守るために、通学路の安全についてご家庭でも話し合ってください。
- ・また人目につかない道などないか確かめ、身を守るための7つのポイントをおさらいしましょう。